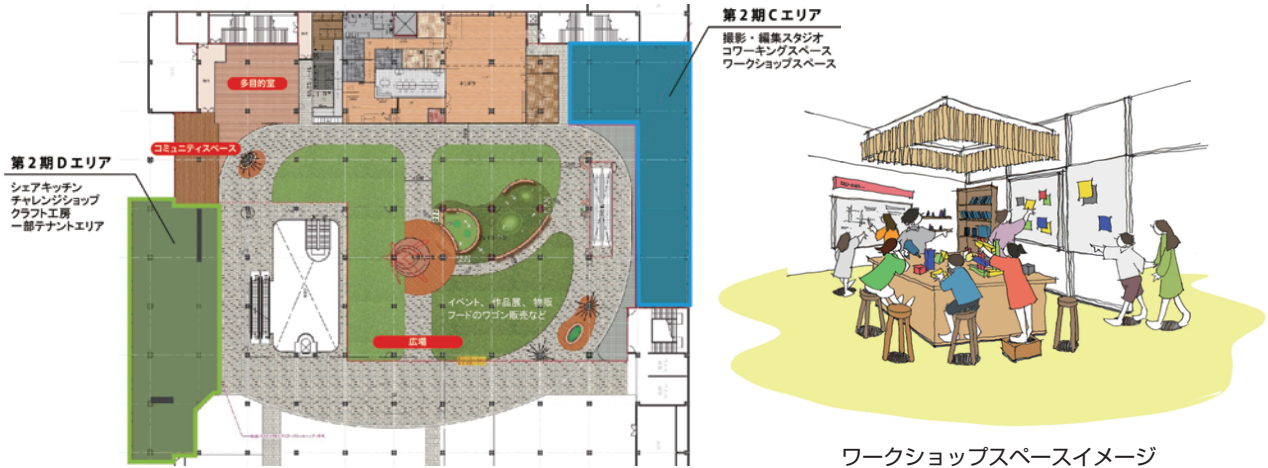


まちの廃材を使ったワークショップ

■企画主旨

i-coreFUCHU では、今後整備予定の第2期エリアにおいて、様々な機能の導入を検討しています。その中で、市民や来街者が自由に使えるワークショップスペースの検討をしており、継続的な利活用を促すため、企業の皆様に活用していただくしくみづくりを今年度実証実験として取組めます。

企業の皆様からご提供いただいた材料を使って、備後圏域のものづくりを伝える+廃材を使ったワークショップを実施し、こどもが地域の産業に触れる機会を創出するとともに、企業にとっての地域貢献やSDGsへの取組みの一貫としてこのプロジェクトを活用いただきたいと思います。



■こども向けワークショップ企画概要

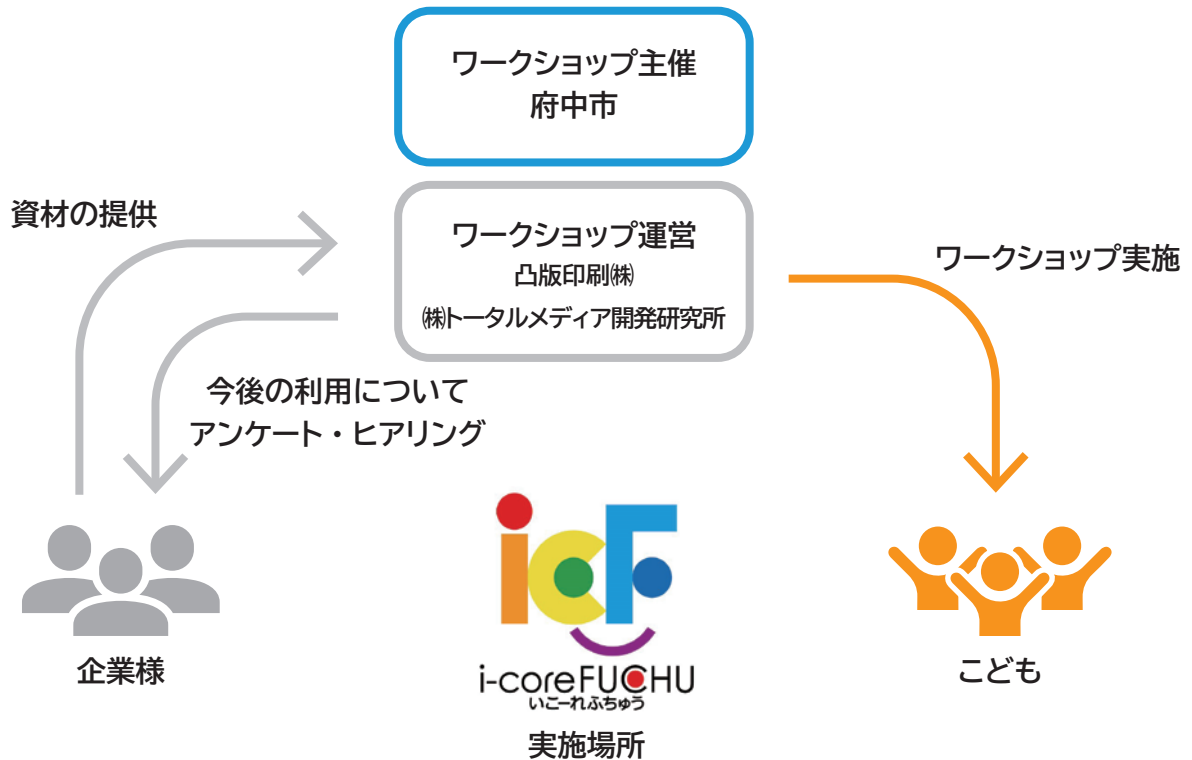
製造業を中心とした市内企業などと連携し、生産工程で出る廃材を「資源」として子どもたちに自由に工作してもらいます。ワークショップと同時に、地元企業の方に「何をつくって出た物か？」などのお話しをしてもらい、地場産業への理解、興味関心を喚起するきっかけづくりにつなげることも検討します。

【開催日】 令和3年11月14日(日)
【場 所】 i-coreFUCHU 多目的室

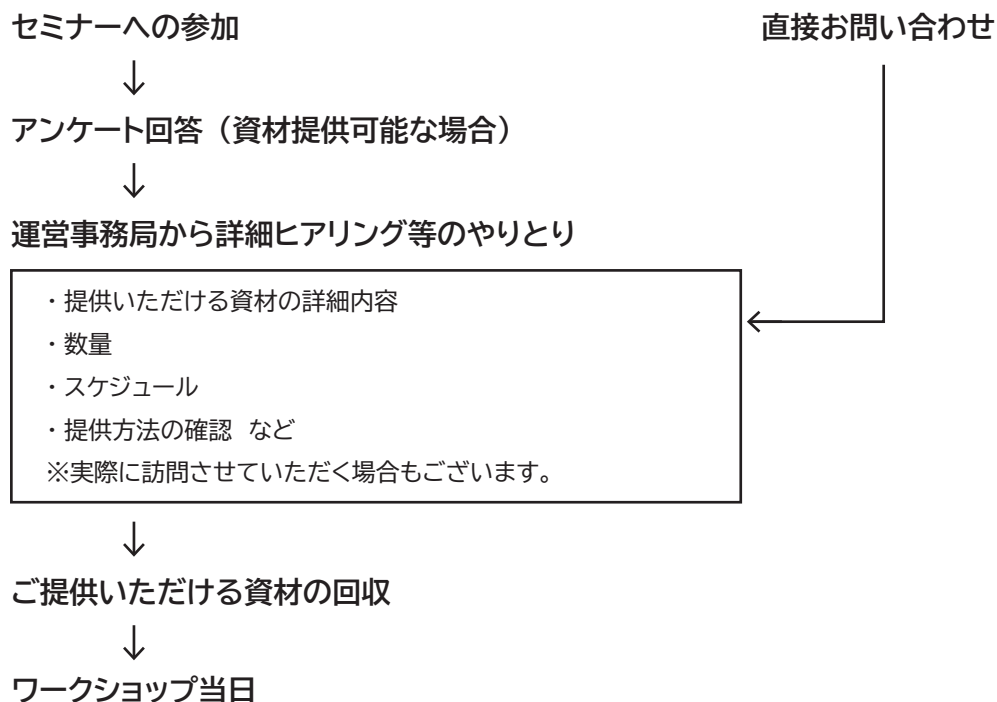


イメージ写真

■子ども向けワークショップへの参画の方法



■参加フロー



※ご注意※

- ・本取組みは、廃棄物を無償で回収する、ということではありません。
- ・生産過程で出た材料の不要な部分を廃棄する前に「資源」としてご提供いただける場合のみご参画いただけます。

セミナーへご参加いただいた方へ、子ども向けワークショップへの参加（資料の提供等）についてアンケートを実施します。

※セミナーへの参加は、子ども向けワークショップへの参加を強制するものではありません。